

2026年10月15日 発売

【リトル・モノグラフ】

パデレフスキ

——ピアニストからポーランドの首相へ

マグダレーナ・マイエフスカ 著／宮崎 悠 訳

定価2,090円(税込)／四六判・並製本／372頁

原題:Paderewski(クラフ、2024)

原出版社:ポーランド音楽出版社(PWM)



立ち読み

アイドルピアニストはいかにして ポーランドの首相になったのか？

激動の時代をピアノとともに駆け抜けた
偉人の生涯と人柄を解き明かす一冊。

横山幸雄氏&石川 慶氏より推薦コメント到着！



ショパンを継ぐポーランドの象徴的ピアニスト、パデレフスキ。音楽家として、また祖国のために尽くした政治家としての彼の生涯を読み解くことで、ポーランドの歴史と音楽の絆をより深く知る一冊。是非一人でも多くの方に手に取っていただきたい。

横山幸雄(日本パデレフスキ協会会長/ピアニスト)



ポーランドの音楽は、日本人が想像する以上に、この国そのものと結びついている。歴史に添えられたサウンドトラックではなく、歴史そのものの本流に音楽が流れている。だからこそ、パデレフスキは、ポーランドを知ろうとするなら避けて通れない人物だ。でも、わかるようでわからない。ずっと気になっていたが、あらためて本書を通してちゃんと知りたと思う。

石川 慶(映画監督/ポーランド国立ウッチ映画大学 卒業)

関連イベント&講座

講座

11/6 金 18:30~20:30
東京・朝日カルチャーセンター 新宿教室

イベント

11/7 土 11:00~11:40
茨城・コーチャンフォーつくば店

イベント

11/7 土 13:00~13:45
茨城・つくば文化会館アルス(アルスホール)

講座

11/8 日 14:30~16:30
大阪・NHK文化センター 梅田教室

出演



マグダレーナ・マイエフスカ

(書籍『パデレフスキ』著者)

翻訳家、ジャーナリスト。ポーランド共和国外務省に勤務し、海外でポーランドの文化、言語、科学、スポーツの振興に努めている。



マテウシュ・クシジョフスキ(ピアニスト)

ポーランド出身。第12回パデレフスキ国際ピアノコンクールで優勝。第18回ショパン国際ピアノコンクールのセミファイナルではショパンの「24の前奏曲」の見事な演奏で注目された。



宮崎 悠

※11月7日を除く
(書籍『パデレフスキ』翻訳者)

成蹊大学法学部教授。北海道大学法学部卒業、同大学院法学研究科後期博士課程修了。研究分野はポーランド史、東欧ユダヤ史、ナショナリズム。



イベント詳細は
こちらから



ポーランドを代表するピアニスト／作曲家にして同国の2代目首相を務めた、唯一無二の英雄イグナツィ・ヤン・パデレフスキ(1860-1941)の生涯を読みやすく綴ったポーランド発の新たな伝記の日本語翻訳版。

若き頃にビートルズ的な人気を誇ったアイドルピアニストは、いかにして政治の舞台においても登りつめ、ポーランド独立の象徴となったのか？

世界中の偉人の見本市のごとき華やかな

交友関係、その関係性を支えた

パデレフスキの音楽と教養、

そして「ポーランドのために正しい道を

歩み続ける」確固たる精神とは？

激動の時代をピアノとともに駆け抜けた

ポーランドの英雄の人柄と生涯を、

豊富な引用を交えて紐解きます。



©Girard, Victor